

<p>もんだい【とよおか】① <small>とよおか ちく しゅっしん こくごがくしゃ こっかたいかん</small> 豊岡地区出身の国語学者で『国歌大観』を <small>さくせい ひと だれ</small> 作成した人は誰でしょうか？ <small>みやざわけんじ</small> い：宮沢賢治 <small>まつしただいざぶろう</small> わ：松下大三郎 <small>むらさきしきぶ</small> た：紫式部</p>	<p>もんだい【とよおか】⑥ <small>いわたし いちばんたか ぼしよ</small> 磐田市で一番高い場所は、何メートルあるでしょうか？ い：534メートル わ：350メートル た：267メートル <small>し ぼくとうぶ ほんぐうさん きんちよう つづ ぼしよ いちばんたか</small> ヒント：市の北東部です。本宮山の山頂に続く場所が一番高 いです。</p>
<p>もんだい【とよおか】② <small>いわたし にほんいち さんち とよおか</small> 磐田市が日本一の産地で、なかでも豊岡 <small>ちく おお と</small> 地区で多く採れるイモはどれでしょう か？ い：じゃがいも わ：さつまいも <small>え びいも</small> た：海老芋</p>	<p>もんだい【とよおか】⑦ <small>とよおか ちく はつほん いえ おど くよう</small> 豊岡地区では初盆の家で、踊り、供養を <small>しゅうかん</small> する習慣がありますが、なんと呼ばれて いるでしょうか？ <small>ほんおど</small> い：盆踊り <small>えんしゅうだいねんぶつ</small> わ：遠州大念仏 <small>ぶし</small> た：ソーラン節</p>
<p>もんだい【とよおか】③ <small>しきじちく ゆうめい のうさんぶつ なに</small> 敷地地区で有名な農産物は何でしょう か？ <small>しろ</small> い：白ねぎ <small>がき</small> わ：ころ柿 <small>え びいも</small> た：海老芋</p>	<p>もんだい【とよおか】⑧ <small>げんざい とよおか ちく ねんぶつぐみ</small> 現在、豊岡地区にはいくつの念仏組があるでし ようか？ ※念仏組とは、初盆の家で、踊り、 <small>くよう めい めい</small> 供養をする、30名から50名のグループ。 い：10 わ：7 た：6</p>
<p>もんだい【とよおか】④ <small>とよおか ちく とお しきじえき</small> 豊岡地区を通っている、敷地駅・ <small>とよおかえき かみのべえき てつどう なまえ</small> 豊岡駅・上野部駅がある鉄道の名前は、 なんでしょうか？ <small>てつどう の てんりゅうがわ わた</small> ヒント：その鉄道に乗ると天竜川を渡っ <small>はまなこ み</small> たり、浜名湖が見えたりします。</p>	<p>もんだい【とよおか】⑨ <small>とよおかみなみしよう しろ いま てき ふせ</small> 豊岡南小の学区にある城あとには、今も敵を防ぐ <small>ほり どのい み しろ なまえ</small> 堀や土塁が見られます。このお城の名前はなんでしょう <small>どのい つち つ てき ふせ もの</small> か？ ※土塁は土を積んで敵を防いだ物 <small>やしろやまじょう</small> い：社山城 <small>かめいどじょう</small> わ：亀井戸城 <small>なかみょうじょう</small> た：仲明城</p>
<p>もんだい【とよおか】⑤ <small>しきじちく はな つ で おお</small> 敷地地区で、鼻のように突き出た大きな <small>いわ こうえん なまえ</small> 岩がある公園は、なんという名前でしょう うか？ <small>ばなこうえん</small> い：だんごっ鼻公園 <small>ししがはなこうえん</small> わ：獅子ヶ鼻公園 <small>ばなこうえん</small> た：クレオパトラ鼻公園</p>	<p>もんだい【とよおか】⑩ <small>れいわ ねん がつ しきじちく こうそくどうろ</small> 令和3年7月、敷地地区に高速道路のスマート <small>かいつう</small> インターチェンジが開通しました。なんとい <small>なまえ</small> う名前のインターチェンジでしょうか？ <small>しんとよおか</small> い：新豊岡スマートインターチェンジ <small>しん</small> わ：新しっぺいスマートインターチェンジ <small>しんいわた</small> た：新磐田スマートインターチェンジ</p>

<p>こたえとせつめい【とよおか】① <small>まつしただいざぶろう</small> わ：松下大三郎</p> <p><small>まつしただいざぶろう</small> 松下大三郎は、1878（明治11）年に下野部の大楽地<small>だいらくじ</small>で 生まれました。明治時代<small>めいじ</small>から昭和時代<small>しょうわ</small>の初め<small>はじ</small>にかけて <small>かつやく</small>活躍し、文法や語法の新たな考<small>かんが</small>え方を広<small>ひろ</small>めました。 <small>とよおかとしょかん</small>豊岡図書館には、松下大三郎<small>まつしただいざぶろう</small>が書<small>か</small>いた本<small>ほん</small>などを <small>あつ</small>あつめた松下文庫<small>まつしたぶんこ</small>があります。</p>	<p>こたえとせつめい【とよおか】⑥ い：534メートル</p> <p><small>し</small>市の北側<small>きたがわ</small>には、山<small>さん</small>地<small>ち</small>があります。森町<small>もりまち</small>と <small>ほんぐうさん</small>のさかいになる本宮山の北側<small>きたがわ</small>が一番高<small>いちばんたか</small>く、 <small>なんせい</small>南西の方角<small>ほうかく</small>になだらかに下<small>くだ</small>っています。</p>
<p>こたえとせつめい【とよおか】② <small>えびいも</small> た：海老芋</p> <p><small>かたち</small>形<small>しよう</small>や模<small>よう</small>様が「エビ」に似<small>に</small>ていることか <small>えびいも</small>ら、「海老芋」とよばれています。豊岡地区<small>とよおかちく</small> <small>りゅうようちく</small>のほか、竜洋地区、豊田地区<small>とよだちく</small>でも多<small>おほ</small>く採<small>と</small>れ ています。</p>	<p>こたえとせつめい【とよおか】⑦ <small>えんしゅうだいねんぶつ</small> わ：遠州大念仏</p> <p><small>とよおかちく</small>豊岡地区では、江戸時代<small>えどじだい</small>の中<small>なか</small>ごろには、 <small>おこな</small>行<small>な</small>われていたようです。豊田地区<small>とよだちく</small>でも <small>か</small>「加茂大念仏」という遠州大念仏<small>えんしゅうだいねんぶつ</small>があり ます。</p>
<p>こたえとせつめい【とよおか】③ <small>がき</small> わ：ころ柿</p> <p>1950（昭和25）年に敷地村<small>しきじむら</small>の最後<small>さいご</small>の村長<small>そんちよう</small> <small>いとういさお</small>になった伊藤功が、立石柿<small>たていしがき</small>という渋柿<small>しぶがき</small>を <small>つか</small>使って、作り方を研究<small>けんきゆう</small>して出来<small>でき</small>ました。そ <small>ご</small>の後、敷地の特産品<small>とくさんひん</small>として広<small>ひろ</small>まりました。</p>	<p>こたえとせつめい【とよおか】⑧ わ：7</p> <p><small>ちく</small>地区ごとに「松之木嶋組」<small>まつのきまぐみ</small>「三家組」<small>みつえぐみ</small> <small>かみかんぞぐみ</small>「上神増組」<small>いっかんじぐみ</small>「壹貫地組」<small>ごうだいじまぐみ</small>「合代島組」 <small>だいらくじぐみ</small>「大楽地組」<small>おいだいらぐみ</small>「大平組」の7組<small>ぐみ</small>があります。</p>
<p>こたえとせつめい【とよおか】④ <small>てんりゅうはまなこてつどう</small> 天竜浜名湖鉄道</p> <p>J R 東海道線掛川駅<small>とうかいどうせんかけがわえき</small>から新所原駅<small>しんじよはらえき</small>まで <small>むす</small>の67.7kmを結<small>むす</small>んでいます。天竜二俣駅<small>てんりゅうふたまたえき</small>に <small>くに</small>は、国の登録有形文化財<small>とうろくゆうけいぶんかざい</small>である機関車<small>きかんしゃ</small>転 <small>しゃだい</small>車台<small>しゃだい</small>などがあります。</p>	<p>こたえとせつめい【とよおか】⑨ <small>やしroyまじよう</small> い：社山城</p> <p><small>げんき</small>1572（元龜3）年、武田信玄<small>ねん</small>は合代島<small>たけだしんげん</small>や社<small>ごうだいじま</small> <small>やまじよう</small>山城<small>やしroy</small>などに兵隊<small>へいたい</small>を住<small>す</small>まわせ、二俣城<small>ふたまたじよう</small>を攻 めました。 <small>ふたまたじよう</small>※二俣城は浜松市天竜区<small>はままつしてんりゅうく</small>にあるお城<small>しろ</small></p>
<p>こたえとせつめい【とよおか】⑤ <small>ししがはなこうえん</small> わ：獅子ヶ鼻公園</p> <p><small>こうえん</small>公園には、弘法大師<small>こうぼうだいし</small>が衣<small>ころも</small>をかけたとい <small>ころも</small>われる「衣かけの松」<small>まつ</small>の木<small>き</small>があります。</p>	<p>こたえとせつめい【とよおか】⑩ <small>しんいわた</small> た：新磐田スマートインターチェンジ</p> <p><small>ちか</small>近くには、天竜浜名湖鉄道<small>てんりゅうはまなこてつどう</small>の敷地駅<small>しきじえき</small>や <small>しんひらやまこうぎやうだんち</small>新平山工業団地<small>しんひらやまこうぎやうだんち</small>があります。</p>